

公共施設等マネジメント計画第Ⅰ期実行計画の策定に係る中間報告

2015（平成27）年3月策定の公共施設等マネジメント計画・基本計画（総合管理計画）に基づく実行計画（個別施設計画）の策定を進めており、その基本的な考え方、各個別施設における対応方針の概要（当面めざす施設の再編パターン^{の案}）、具体化するための年次計画、対策費用等を整理し、計画全体等について報告するものです。

【概要】 ※ カッコ書きのページ番号は、別冊の計画原案のページ

第1章 計画の主旨

- 基本計画を踏まえ、**各個別施設における具体的な対応方針**を整理し、機能の再編や維持管理、更新等に係る対策の優先順位の考え方や対策内容、実施時期などを定める。（⇒2 ページ）
- 基本計画の第Ⅰ期である **2015年度から2024年度までの10年間**について、基本計画策定時点のうちインフラ系施設等を除く施設を基準とし、経過期間の**取組み実績と今後の計画、第Ⅱ期以降に向けた対応、新規施設の整備等**を整理する。（⇒4～8 ページ）
 - ・基本計画策定（2015年3月）時点の施設数 107
 - ・現在（2021年3月）の施設数 89

第2章 基本的な考え方

- 第2次総合計画や都市計画マスタープランが示す土地利用構想（将来都市構造）と連動するよう、行政サービスの提供に必要な公共施設の配置単位や機能を整理し、各施設における取組みを推進する。（⇒9 ページ）
- **全市的施設**（各行政サービスの中心的な役割を担い、市内に1か所あればよい機能）は、**中心拠点や地域拠点の役割分担**により配置する。（⇒10～11 ページ）
 - ・市民生活を送るうえで**誰もが必要とする必需的（義務的）な機能**
⇒ **中心部**の市街地形成ゾーン（市街地地区）を中心に配置
 - ・市民によって**必要性が異なる選択的な機能**
⇒ **東西**の田園都市ゾーン（千代田地区・霞ヶ浦地区）の**役割を分担**し配置
- **地域的施設**（市民の日々の生活に必要とされるともの）は、**中学校区**を主な単位とし、それぞれ必要な機能を配置する。ただし、施設の目的や地域の実情に応じ、旧村等を単位とする配置も考慮する。（⇒10～11 ページ）
- 各施設における事業と施設の現状を「安全性」「必要性」「有効性」「効率性」の視点から把握し、さらに「施設の性格」「類似施設の配置状況」「耐用年数」「管理運営手法」の視点から、各施設に関する今後の具体的な対応方針を定める。（⇒12～13 ページ）
- 公共施設における**行政サービスの方向性（継続・廃止）**に応じ、**施設の方向性（継続・廃止）を位置づけ**、継続する施設については、予防保全の手法を取り入れた保全計画を整理する。（⇒15 ページ）
- 基本計画の第Ⅰ期では「**特に市民生活に密接な関係にあるもの**」を柱として取組むとしていることや、取組みの平準化の観点から、基本計画（第Ⅰ期～第Ⅲ期）の期ごとに取組む主な施設分類を設定する。（⇒15～16 ページ）
- 借地施設は、借地期間満了による返還を原則とするが、その場所でないと必要な事業が実施できない場合、別の場所でも事業は実施できるものの施設の移転費用を含めて将来的な経済性を比較し地権者の協力が得られる場合など、その場所で事業を継続することが効果的な

ものについては、借地の購入を進める。(⇒16 ページ)

第3章 先導的事業 … かすみがうらウエルネスプラザの整備経過等を整理

(⇒17～23 ページ)

今後の公共施設の最適化に向けた先導的な事例とするため、市のほぼ中心部に位置する旧宍倉小学校施設を活用し、健康増進の中心拠点として、さらには、地域住民のコミュニティ活動の場として、複合的な健康と福祉の拠点施設「かすみがうらウエルネスプラザ」を整備し、2020年6月に供用を開始しました。

旧宍倉小学校施設を転用するにあたって、2016年度～2020年度までの4年間で事業を推進しました。旧宍倉小学校施設を転用し、ウエルネスプラザとして再整備するために要した費用は、7.1億円です。

ウエルネスプラザを整備し、関連施設を含めて対応策を実施した場合、対象施設における施設量と延床面積の推移は、対象施設の数 は 9 から 4 に、延床面積は 8,550 m² から 6,178 m² (約 27.7%減) に縮減となる見込みです。

第4章 施設分類ごとの実行計画

- 施設の分類ごとに、各施設の概況、現状と課題、取組みの主な方向及び再編・保全に係る第Ⅰ期(2014年度まで)における実績と今後の年次計画、第Ⅱ期以降の方向性を整理する。(⇒25～31 ページ)
- 第Ⅰ期から第Ⅱ期にかけての各個別施設における具体的な対応方針(案)の概要(⇒32～72 ページ)

第5章 対策費用等 … 施設総量の縮減見込みや対策費用の概算等を整理

(⇒73～75 ページ)

本計画を推進した場合の対象施設の施設数と延床面積の推移は、施設の数 は 107 から 79 に、延床面積は 123,092 m² から 101,234 m² (約 17.8%減) に縮減となる見通しです。

本計画に基づく対象施設の大規模改修や借地購入等に要する費用を試算すると、第Ⅰ期の今後4年間(2021～2024年度)において、改修や解体の工事費等が約54億円、土地購入費が約11.2億円と見込まれます。

第6章 計画の推進と進行管理 … 実行計画の推進体制等を整理

(76～78 ページ)

公共施設マネジメントを推進するためには、施設所管課、企画・財政部門、マネジメント担当部門が連携し、それぞれの立場から基本計画及び本計画にそった取組みが必要となるため、各部門が役割を分担します。また、本計画の推進に係る連絡調整等のため、庁内組織である公共施設等推進本部の傘下組織である同本部幹事会、計画推進員等を活用します。

本計画の進行管理については、公共施設等総合管理計画推進本部において行うとともに、市の附属機関である公共施設等マネジメント推進委員会に必要な応じ助言を求めます。

以 上

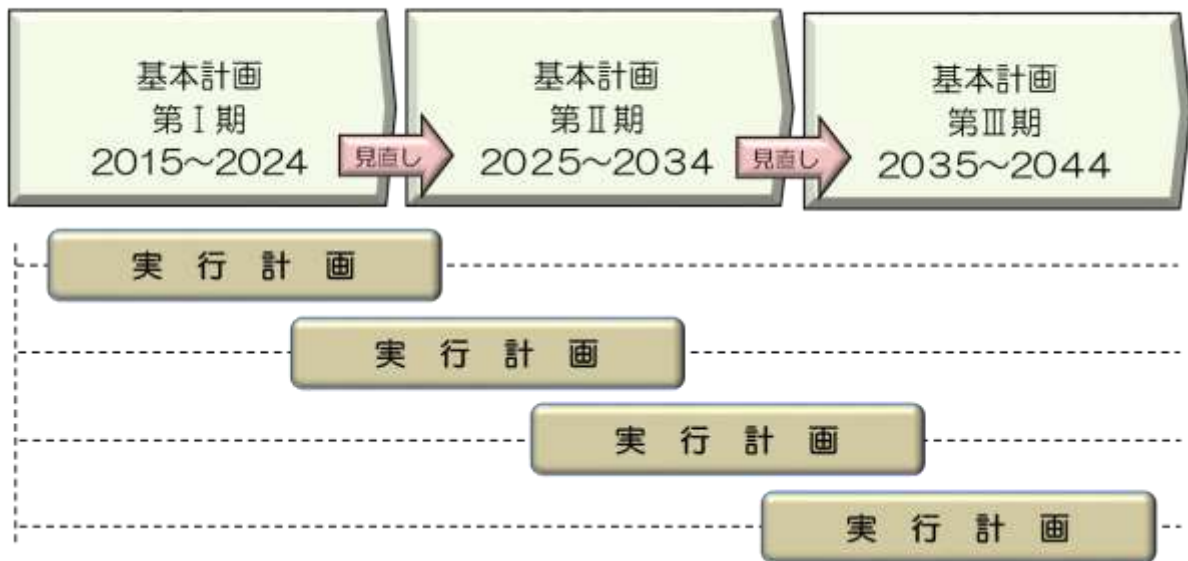
公共施設等マネジメント計画（第Ⅰ期・実行計画）のポイント＜ 暫定版・案 ＞

この実行計画は、第2次総合計画に位置付けられている施策「公共施設の最適化」を推進し、公共施設等マネジメント計画・基本計画（公共施設等総合管理計画。以下「基本計画」といいます。）の基本理念である『まちの魅力』や『市民生活の質』が高まる施設を実現するため、同計画において示した「基本方針・取組み方針」や「主な公共施設の課題と方向性」を踏まえ、各個別施設における具体的な対応方針を整理し、機能の再編や維持管理、更新等に関する優先順位の考え方や対応策、実施時期などを定めるものです。

1 計画の期間

この実行計画では、基本計画の第Ⅰ期である2015年度から2024年度までの10年間について、経過期間の取組み実績を整理し、今後の対応策について、公共施設等マネジメント計画において30年間を見通した基本理念や基本方針に基づき、基本計画の第Ⅱ期以降（2025年度～）の方向性を整理しながら、取りまとめるものとします。

公共施設等マネジメント基本方針 2015～2044



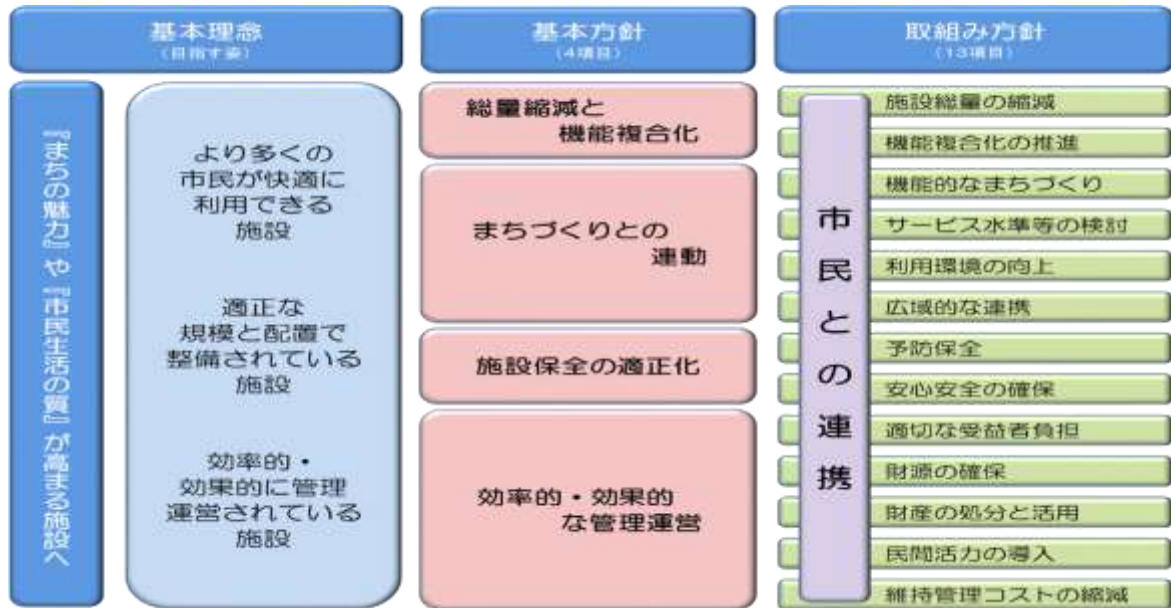
2 対象施設

この実行計画における対象施設は、原則として、基本計画において対象とした施設及びその後整備されたハコモノ系施設とします。

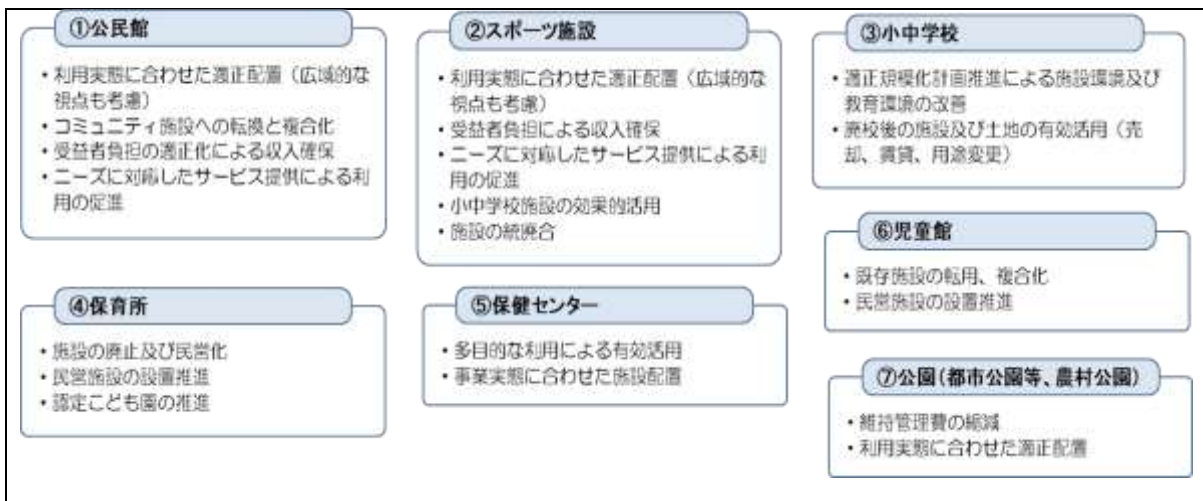
ただし、学校教育系施設など一部の施設分類において、関係府省庁から具体的に対応を求められているもの、各部門において本計画と同様の内容を含む計画策定の予定があるものについては、本計画では概要や方向性を示し、詳細については各部門の計画と連携を図り、推進するものとします。

また、道路・橋梁、上下水道施設などのインフラ系施設についても、関係省庁からの技術的助言を踏まえ、各部門において、それぞれの個別施設計画を策定し、推進するものとします。

3 基本方針等の体系



4 施設分類別の現状と方向性



5 主な公共施設の方向性

- 【全市的施設 … 各行政サービスの中心的な役割を担うもの】
- ・市民生活を送るうえで誰もが必要とする必需的な機能は、中心部の市街地形成ゾーン（市街地地区）を中心に配置していきます。
 - ・市民によって必要性が異なる選択的な機能は、東西の田園都市ゾーン（千代田地区・霞ヶ浦地区）の役割を分担し、配置することとします。
- 【地域的施設 … 市民の日々の生活に必要とされるともの】
- ・市民生活に身近な施設は、各中学校区を基本的な単位とし、それぞれ必要な機能を配置します。ただし、施設の目的や地域の実情等に応じ、旧町、小学校区、旧村等を単位とする配置も考慮します。
 - ・配置にあたっては、全市的施設や他の施設との機能複合化など、有効活用や管理運営の効率性を考慮します。

■当面めざす公共施設の再編パターン（案）
（公共施設等マネジメント計画・第Ⅰ期実行計画（原案）の概要）

千代田地区 （主に千代田中地区）	市街地地区 （主に下稻吉中地区）	霞ヶ浦地区 （主に霞ヶ浦中地区）
【 全市的施設 】		
市民文化・社会教育・学校教育		
教育支援センター （☆千代田高齢者センター）		あじさい館 図書館本館 歴史博物館 歴史博物館研修施設 （☆旧ビクターセンター） 歴史博物館収蔵施設 （☆旧安飾小学校）
スポーツ		
総合運動公園		
保健・福祉		
	やまゆり館	ウエルネスプラザ （☆旧穴倉小学校）
行政		
千代田庁舎	消防本部	霞ヶ浦庁舎
【 観光施設 】		
雪入ふれあいの里公園 三ツ石森林公園		水族館 歩崎公園 交流センター 江口屋 あゆみ庵 民家園 農村環境改善センター 歩崎森林公園 艇格納庫
活性化センター・生産物直売所		
【 廃止(処分)施設 】		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 志筑小学校 ・ 新治小学校 ・ 七会小学校 ・ 上佐谷小学校 ・ 新治児童館 ・ 第2常陸野公園 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 勤労青少年ホーム ・ 稲吉児童館 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旧志士庫地区第1公民館 （廃止済） ・ 旧志士庫地区第2公民館 ・ 戸沢公園運動広場 ・ 牛渡小学校（廃止済） ・ 佐賀小学校（廃止済） ・ 志士庫小学校（廃止済） ・ 霞ヶ浦保健センター （廃止済）
【 廃止(解体済)施設 】		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 千代田保健センター 	<ul style="list-style-type: none"> ・ さくら保育所 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農村公園 15 か所 ・ 生産物直売所 ・ 霞ヶ浦高齢者センター

千代田地区 (主に千代田中地区)	市街地地区 (主に下稲吉中地区)	霞ヶ浦地区 (主に霞ヶ浦中地区)
【 地域的施設 】		
文化・教育コミュニティ		
千代田中地区コミュニティセンター(☆千代田公民館) 図書館分館 ★志筑城址公園 (☆旧志筑小学校跡地)	下稲吉中地区コミュニティセンター(☆働く女性の家) 大塚ふれあいセンター やまゆり館(会議室) ★複合交流拠点	霞ヶ浦中地区コミュニティセンター(☆霞ヶ浦公民館 ／あじさい館) 下大津地区センター (☆旧下大津小敷地) 美並地区センター (あじさい館) 牛渡地区センター (☆旧地区公民館) 佐賀地区センター (博物館研修施設) 安飾地区センター (☆旧地区公民館) 志士庫地区センター (ウエルネスプラザ) 富士見塚古墳公園
スポーツ		
第1常陸野公園 B&G海洋センター	わかぐり運動公園	多目的運動広場 体育センター 付属棟(☆保健センター)
学校教育		
千代田義務教育学校 (☆千代田中学校) (仮称)放課後児童クラブ施設 (★放課後児童クラブ)	下稲吉中学校 ★第2体育館 ★給食センター 下稲吉小学校 (放課後児童クラブ) 下稲吉東小学校 (放課後児童クラブ)	霞ヶ浦中学校 霞ヶ浦南小学校 (放課後児童クラブ) 霞ヶ浦北小学校 (放課後児童クラブ)
児童福祉		
やまゆり保育所 (必要なサービスを提供)	わかぐり保育所 児童館 (☆大塚児童館)	第一保育所 (放課後児童クラブ) (必要なサービスを提供)
都市公園		
(類似機能として、 スポーツ施設、 観光施設 等)	★中央公園 (★複合交流拠点) 逆西第一児童公園 稲吉ふれあい公園 大塚ファミリー公園 桜塚公園 フルーツ公園通り	(類似機能として、 スポーツ施設、 観光施設 等)
行政		
千代田窓口センター (千代田庁舎)	★中央窓口センター (★複合交流拠点)	霞ヶ浦窓口センター (霞ヶ浦庁舎)
西消防署		東消防署

※ ★新規建設施設 ☆転用施設